

特定非営利活動法人 日本地域福祉研究所

2017年度春の公開研究会のご案内

地域共生社会の実現に向けて—地域福祉の政策化と改革の論点—

- **日 時** 2017年5月13日(土) 13時開会～17時30分閉会
 - 開会挨拶 大橋 謙策(研究所理事長) : 13時～13時10分
 - 基調講演 本後 健 氏 : 13時10分～14時
 - 第1セッション 鼎談 ① : 14時～15時10分
 - 第2セッション 鼎談 ② : 15時30分～16時40分
 - 総括セッション 大橋謙策×上野谷加代子 氏 : 16時40分～17時30分終了後、別会場で懇親交流会を開催します。(会場は当日お知らせします。)
- **会 場** 大正大学 5号館 551番教室
東京都豊島区巣鴨3-20-1(都営三田線西巣鴨駅徒歩2分)
- **主 催** 特定非営利活動法人日本地域福祉研究所
- **後 援** 日本地域福祉学会
- **参加費** 正会員(所員): 2,500円 一般: 3,000円
*参加費は、当日、受付でお支払いください。領収書を差し上げます。
*懇親交流会費は別途(お一人: 5,000円の予定)
- **申込方法** 裏面の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、4月28日(金)までに研究所あてにFax、郵送、もしくはメールでお申し込みください。
- **定 員** 140名(先着順)
- **全体テーマ** 地域共生社会の実現に向けて—地域福祉の政策化と改革の論点—
どうしたら地域共生社会が実現できるか、社会福祉法の改正案など一連の政策動向を踏まえて、これからの地域福祉の展開について多角的に展望します。
- **基調講演** 本後 健 氏(厚生労働省生活困窮者自立支援室長)
- **第1セッション: 鼎談**
 - テーマ コミュニティソーシャルワークが展開できるしくみ
「地域生活課題」を解決していくために、住民に身近な圏域を基盤として、アウトリーチや総合相談支援、地域づくりを視野に入れたCSWを展開できるしくみをどう構築していけばよいか実践的に検討します。
 - 鼎談者
菊池 まゆみ 氏 (秋田県藤里町社会福祉協議会 会長)
松岡 秀樹 氏 (相模原市社会福祉協議会 生活支援コーディネーター)
宮城 孝 (日本地域福祉研究所副理事長、法政大学教授)
- **第2セッション: 鼎談**
 - テーマ これからの地域福祉マネジメントと地域資源開発
地域福祉計画の役割や位置づけが大きく変わろうとしています。「我が事・丸ごと」を具現化していくため、これからの地域福祉マネジメントの内容や進行管理、評価方法について、検討を試みます。
 - 鼎談者
平野 隆之 氏 (日本地域福祉学会副会長 日本福祉大学教授)
片山 睦彦 氏 (藤沢市福祉部長、地域力強化検討会委員)
原田 正樹 (日本地域福祉研究所理事、日本福祉大学教授、地域力強化検討会座長)
- **総括セッション: 対談**
 - 上野谷 加代子 氏 (日本地域福祉学会会長、同志社大学教授)
 - 大橋 謙策 (日本地域福祉研究所理事長、公益財団法人テクノエイド協会理事長)

特定非営利活動法人 日本地域福祉研究所

2017年度春の公開研究会 参加申込書

ふりがな		所属	
お名前		所 属	
所員・一般の別（○印をつけてください）	所 員		一 般
公 開 研 究 会		懇親交流会	
参加 不参加 (いずれかに○印をつけてください)		参加 不参加 (いずれかに○印をつけてください)	
連絡先	自宅	〒 _____	
	勤務先		
電話	Fax		
E-mail			
今回の春の公開研究会をどこで知りましたか（○印をつけてください）	1. 研究所HP 2 研究所ウェブサイト 3 送付された資料 4 福祉新聞 5 全社協メルニュース 6 都社協メルニュース 7 知人から 8 その他（ _____ ）		

会 場 案 内

電車をご利用の場合

- 都営地下鉄三田線・・・西藥師駅下車 徒歩2分
- JR 埼京線・・・板橋駅東口下車 徒歩10分
- 都電荒川線・・・庚申塚駅又は新庚申塚駅下車 徒歩7分

特定非営利活動法人 日本地域福祉研究所

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町3-2-7ロリエ市ヶ谷3階

TEL : 03 - 5225 - 0237 FAX : 03 - 5225 - 0238 E-mail : jicsw@mx8.alpha-web.ne.jp

詳しくはこちら

日本地域福祉研究所

検索

URL:<http://www.jicw.jp>